

健康増進課 母子保健担当☎270 ~ 272

(11月22日現在の情報です。)

新型コロナウイルスワクチン追加接種(3回目)の開始

新型コロナウイルスワクチンの2回目接種から原則8か月以上経過した18歳以上の方を対象に、1回追加接種を行います。接種費用は無料です。

追加接種を受けるには接種券が必要です。2回目接種時期に応じ、接種券を町から郵送します。追加接種(3回目)の詳細が決定しましたら、**広報臨時号1月号**や**町ホームページ**でお知らせいたしますのでご確認ください。なお、引き続き1回目・2回目の接種予約も受け付けています。

■ ワクチン接種情報

時期 対象の時期になりましたら、個別に通知します。

対象 2回目接種から原則8か月以上経過した18歳以上の人

回数 1回

費用 **無料**
(公費での接種のため、費用はかかりません)

■ 追加接種(3回目)の接種時期と接種券送付時期

2回目接種終了時期	3回目接種時期(予定)	接種券送付時期 (見込みのため前後する場合があります。)
令和3年5月	令和4年1月	令和3年12月中旬以降
令和3年6月	令和4年2月	令和4年1月中旬以降
令和3年7月	令和4年3月	令和4年2月中旬以降
令和3年8月	令和4年4月	令和4年3月中旬以降
令和3年9月	令和4年5月	令和4年4月中旬以降
令和3年10月	令和4年6月	令和4年5月中旬以降
令和3年11月	令和4年7月	令和4年6月中旬以降

※12月に追加接種(3回目)対象の医療従事者には、接種券を送付しています。

■ 予約方法 : 接種券が届いてから予約が可能になります。

☎ 電話予約

三芳町新型コロナウイルス接種コールセンター
予約時間 9:00 ~ 17:00 (土日・祝日を除く)
☎ 293-6636 FAX 293-8665
※接種医療機関では予約は受け付けていません。診療の妨げになるため、医療機関へのお電話はご遠慮ください。

💻 WEB 予約

広報臨時号1月号や、今後町ホームページでお知らせするページからアクセスしてください。



※接種医療機関・各医療機関での接種時期は、広報臨時号1月号にてお知らせいたします。

⚠ 次の人は、追加接種(3回目)用の接種券を申請してください。

下記①~⑤に該当する人は、町において国の接種記録システム(VRS)から接種記録が確認できず、接種券が発行されない可能性があります。そのため、追加接種(3回目)用の接種券の申請が必要です。上記の三芳町新型コロナウイルス接種コールセンターまでお問い合わせください。

- ① 他自治体で2回接種した後に三芳町に転入した人
- ② 海外にて1回または2回接種した人
- ③ 海外在留邦人向け新型コロナウイルス接種事業で接種した人
- ④ 在日米軍従業員接種で接種した人
- ⑤ 製薬メーカーの治験で接種した人

下記のイベント会場は全て中央図書館
申込みは中央図書館へ(先着順・電話可)。すべて無料。

新春おたのしみおはなし会 — 昔話・紙芝居 —

1月16日(日) 10:30 ~ 11:10

対象 5歳~2年生 定員 20人(親子でどうぞ!)

会場 中央図書館 視聴覚室

申込み 12/7(火)10:00から申し込み受付。電話受付可(開館日のみ)。

新春ゆかいなおはなし会 — 笑い話・紙芝居 —

1月16日(日) 14:00 ~ 14:40

対象 3年生~大人 定員 20人

会場 中央図書館 視聴覚室

申込み 12/7(火)10:00から申し込み受付。電話受付可(開館日のみ)。



⚠ 年末年始の休館のお知らせ ⚠

中央図書館・竹間沢分館・配本所は12/27(月)~1/4(火)の間、休館となります。

図書館だより



中央図書館 ☎258-6464

開館時間 / 10:00 ~ 19:00 (土・日・祝 18:00まで)
休館日 / 毎週月曜日・月末(土・日除く)

竹間沢分館 ☎274-1722

開館時間 / 11:00 ~ 18:00

休館日 / 毎週月曜日・月末(土・日除く)

配本所(中央公民館内) ☎258-0050

開館時間 / 9:00 ~ 22:00

休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)

※11/22現在、中央図書館・竹間沢分館・配本所は一部利用制限を設けて開館中。
詳しくは中央図書館にお問い合わせください。

"クリスマス"にまつわる本 別置紹介中



児童書

「クリスマス物語集 ~世界の家庭で読みつがれている~」

中村妙子 / 編訳
偕成社 1979年12月発行
請求記号 933ノ

詩や童話、実話も含めたクリスマスにまつわるお話を、世界中から集めたアンソロジー。クリスマスが毎日続くようにしてほしいと妖精に頼んだ女の子が、大変な思いをする話など、一話一話が心に残るゆかいで楽しい物語を14話収録。

みよし歴史探訪

文化財保護課 ☎258-16655

〜れきしとくらし〜 第九回 シワスヨーカと正月準備

シワスヨーカは、八日節供ともいい、十二月八日に行われていた魔除けの行事です。家の中にオニが入ってこないように、長い竹竿の先端に目の粗いカゴ(メーカイ・メーケ)を被せ、軒先に掲げておきます。目の粗いカゴを使うのは、この家には恐ろしい大きな目をつけ、家の中にオニが入ってこないようにするためです。その日の晩御飯は、大根を混ぜ込んだ大根飯を食べ、カマドで炊く際には、ネギの皮をいぶして魔除けとしました。

シワスヨーカが終わると正月準備です。新しい年とともにやってくる歳神様を迎えるために、十二月中に煤払いや門松、しめ縄などの準備をします。煤払いは、年末の大掃除のことで、家財道具や神棚のお札などを庭先に出し、家中を掃除します。人の手が届かない天井や梁に付いた煤を落とすために、ウラップと言われる先端の葉を残した竹竿を使い、掃除をしました。カマジメは、神様のお札や幣束、しめ縄に必要なシデを神主に分けて頂く日です。この日は各地域で異なり、北



▶シワスヨーカの様子

永井は二十三日、竹間沢は二十七日、上富は二十八日、藤久保は三〇日です。門松は、神様の依り代と考えられており、屋敷の入り口などに左右三段に伸びた松の枝(三階松)を選び、飾られます。しめ縄は、神様の領域を区切るため、また魔除けのためと言われており、玄関や神棚に張ります。材料に新ワラを用いて、左縄をない、カマジメで頂いたシデを垂らします。

正月準備をするにあたり、十二月二十九日は「苦にち飾り」、三十一日は「一夜飾り」といわれ飾り付けを避ける日とされてきました。

今年も残すところあと一月ほどとなりました。来年が良い年でありますようにご祈念申し上げます。